

様式1

教科用図書第3採択地区調査委員会

(保健体育) 小委員会委員長

関 田 貴 人



調査研究・審議の経過	1 審議の対象となった発行者名及び数 ・東京書籍、大日本図書、大修館書店、学研の4者 2 調査研究の手順 ・第1回調査委員会（7月9日）で4者の教科書を配布し、調査の観点や手順を協議した。 ・第2回調査委員会（8月7日、8日）に、各自の調査研究を基に内容別に協議し、様式1について整理するとともに、全体を通して各者の特徴をまとめ、様式2、様式3を作成した。 3 調査研究のための観点、項目 ・取扱内容については、保健分野、体育分野ともに、どのような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっているか、また、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、どのような学習活動が取り上げられているかという観点で調査し整理した。 ・内容の構成・排列等については、学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているかという視点で調査し整理した。 ・使用上の配慮等については、生徒の学習意欲を高めるよう工夫されているかどうか、自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているかという視点で調査し整理した。
全体を通じての特徴	1 東京書籍については、保健分野では、健康や疾病に関わる主体要因、様々な事故や災害、環境の変化に対する体の適応能力についてという特色があり、優れている。また体育分野では、運動やスポーツへの多様な関わり方や現代社会におけるスポーツの文化的意義について考える活動に特色があり、優れている。 大日本図書については、保健分野では、自分の健康を左右する要因、中学生の時期に特に発育・発達する器官とその特徴、温熱条件や明るさの至適範囲についてという特色があり、優れている。また、体育分野では、国際的なスポーツ大会の文化的な役割について考える活動に特色があり、優れている。 大修館書店については、保健分野では、運動と健康の関連、心の働きの学習を基に脳の働きの違い、ゴミが衛生的に処理されなかった場合の健康に及ぼす影響についてという特色があり、優れている。また体育分野では、現代生活におけるスポーツの文化的な意義について考える活動に特色があり、優れている。 学研については、保健分野では、生活習慣病の要因、思春期の体の変化はどのような仕組みで起こるのか、水の役割や飲料水の確保についてという特色があり、優れている。また体育分野では、スポーツの多様な楽しみ方やスポーツの安全な行い方について考える活動に特色があり、優れている。 2 このほか、東京書籍と大修館書店については「北海道と関わりのある内容」について写真や文章による説明が比較的大きく記載されていたなどの話題も出されていた。



保健体育の目標について
【教科の目標】 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。 (3) 生涯にわたって運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を養う。
【学年・分野・領域等の目標など】 [第1学年及び第2学年] (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 運動についての自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 (3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たす、一人一人の違いを認めようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。 [第3学年] (1) 運動の合理的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを味わい、生涯にわたって運動を豊かに実践することができるようにするため、運動、体力の必要性について理解するとともに、基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 運動についての自己や仲間の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。 (3) 運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を養う。

【参考】

○ 目標の改善

教科の目標については、従前、「心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解と運動の合理的な実践を通して、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かな生活を営む態度を育てる」としていたものから改善を図った。

○ 標準授業時数

第1学年－105 単位時間 第2学年－105 単位時間 第3学年－105 単位時間

※3学年間で各分野に当てる授業時数は、体育分野 267 単位時間程度、保健分野 48 単位時間程度

様式 3

番 号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教 科 書 名
	2・東書	第1・2・3学年	保体・002-72	新編 新しい保健体育
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	○ 保健分野の「健康な生活と疾病の予防」については、健康や疾病に関わる主体要因についての資料を基に、どのように健康状態を保持できるようにするかを考えたり、がんの発生の仕方や要因などについて調べたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「心身の機能の発達と心の健康」については、性衝動や性情報の学習を基に、事例の背景や問題点を話し合ったり、ストレスへの対処について、リラクゼーションの方法を実習を通して身に付けたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「傷害の防止」については、様々な事故や災害についての具体的な資料を基に、その要因や回避の方法を考えたり、応急手当の具体的な方法について、資料を見て確認したことを実習を通して理解したりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「健康と環境」については、環境の変化に対する体の適応能力について、具体的な事例を基に考えたり、廃棄物の衛生的管理について、学習したことを基に、個人で取り組むことができる対応を考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 体育分野については、目標を達成することができるよう、運動やスポーツへの関わり方について、写真や例示を基に考えたり、スポーツの文化的意義について、スポーツが自分たちの生活をよりよくしている事例を基に話し合ったりする活動を通して、運動やスポーツへの多様な関わり方や現代社会におけるスポーツの文化的意義について理解するとともに、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考、判断し、他者に伝えるなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 - 保健分野については、健康な生活と疾病の予防の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「課題の解決」で資料などにより調べた喫煙・飲酒・薬物乱用の要因などの知識を基に、適切な対処の方法について話し合い、「広げる」で社会の取組についてさらに調べるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 - 体育分野については、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「課題の解決」で運動やスポーツの効果を資料等を基に考え、みんながスポーツを楽しむための工夫について話し合い、「広げる」で運動やスポーツの効果を日常生活でどのように役立てるかをさらに考えるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 - 保健分野については、小学校で学習した病気の予防や地域の保健活動について振り返る学習をした後に、感染症の発生要因や予防策、保健・医療機関の有効な利用や医薬品の正しい使用を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 - 体育分野については、第1学年で運動やスポーツへの多様な関わり方をした後に、現代社会におけるスポーツの文化的意義、スポーツが果たす文化的役割を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫			
使用上の配慮	○ 巻頭に「SDGs」「テクノロジー」「情報」を切り口とした口絵を掲載したり、各章末に章の学習に関連した資料を取り上げたりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 日常経験や既習事項を基に考える・話し合う学習活動を位置付けたり、習得した知識・技能を活用するようにしたりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。			

等	○ 学習の流れが一目で分かるレイアウトにすることで学習の見通しをもてるようにしたり、全ての生徒が学習しやすいよう、配色やデザインに配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「Dマーク」(二次元コード)を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 中学校用教科書目録(令和7年度使用 文部科学省)による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	4・大日本	第1・2・3学年	保体・702	中学校保健体育
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	○ 保健分野の「健康な生活と疾病の予防」については、自分の健康を左右する要因について、主体と環境に分けて書き出したり、喫煙や飲酒、薬物乱用のきっかけについて話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「心身の機能の発達と心の健康」については、中学生の時期に特に発育・発達する器官とその特徴について書き出したり、ストレスへの対処について、リラクゼーションの方法を実習を通して身に付けたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「傷害の防止」については、地域で起こりやすい自然災害に対する備えや自然災害が発生した際の行動について調べたり、傷病者を発見した際の行動について話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「健康と環境」については、温熱条件や明るさの至適範囲について考え、教室の気温や湿度、明るさなどを調べたり、廃棄物を減らすための家庭や地域での取組について話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動目標を達成することができるようになっている。 ○ 体育分野については、目標を達成することができるよう、運動やスポーツを行うことによる心身への効果について話し合ったり、国際的なスポーツ大会と国際親善や世界平和との結び付きについて考えたりする活動を通して、運動やスポーツが心身や社会性の発達におよぼす効果や、国際的なスポーツ大会の文化的な役割について理解するとともに、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考、判断し、他者に伝えるなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 - 保健分野については、健康な生活と病気の予防の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「話し合ってみよう」で資料を参考に、がんにかかりにくくするための方法を話し合い、「活用して深めよう」で身近な大人に向けたがんに対する行動のアドバイスを考えるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 - 体育分野については、運動やスポーツの多様性の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「話し合ってみよう」で資料を参考に運動やスポーツへの関わり方にはどのような楽しさや魅力があるかを話し合い、「活用して深めよう」で自己の今後の運動やスポーツとの関わり方について考えるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 - 保健分野については、小学校で学習した思春期の体の変化等について振り返る学習をした後に、体と心の発達、ストレスへの対処の仕方を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 - 体育分野については、第1学年で運動やスポーツへの多様な関わり方を学習をした後に、国際的なスポーツ大会の文化的な役割、人々を結び付けるスポーツの文化的な働きを取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫			
使用上の配慮	○ 巻頭に魅力のある写真や現代的なテーマの口絵を掲載したり、学習内容に関連した「トピックス」や「ミニ知識」を取り上げたりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 複数の資料を比べて読み取る活動を位置付けたり、友達と話し合うなど、対話を通して思考を広げ、深められるようにしたりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。			

等	○ 色覚の違いによって学習に支障が出ることがないように色遣いを工夫したり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「WEBマーク」(二次元コード)を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 中学校用教科書目録(令和7年度使用 文部科学省)による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	50・大修館	第1・2・3学年	保体・050-72	最新 中学校保健体育
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	○ 保健分野の「健康な生活と疾病の予防」については、運動と健康の関連についての資料を基に、自分の運動習慣の改善方法を考えたり、病原体から体を守る仕組みなどを調べ、抵抗力を高める方法を整理したりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「心身の機能の発達と心の健康」については、心の働きの学習を基に脳の働きの違いについて話し合ったり、ストレスへの対処について、リラクセーションの方法を実習を通して身に付けたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「傷害の防止」については、けがが起こる要因についての学習を基に、事例について危険回避のための工夫や対策を話し合ったり、止血法、包帯法や固定法について、実習を通して身に付けたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「健康と環境」については、気象情報を利用し、どのように健康被害を防ぐかを考えたり、ゴミが衛生的に処理されなかった場合の健康に及ぼす影響について話し合ったりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 体育分野については、目標を達成することができるよう、運動やスポーツを安全に行うために気を付けることを確認したり、生涯にわたってスポーツに親しむことの大切さについて話し合ったりする活動を通して、運動やスポーツの安全な行い方や現代生活におけるスポーツの文化的な意義について理解するとともに、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考、判断し、他者に伝えるなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 ・保健分野については、健康な生活と疾病の予防の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「身につける・考える」で資料を基に体の各器官の発育・発達の特徴について理解し、「まとめる・振り返る」でよりよい発育・発達のために、今の生活の改善点を考えるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ・体育分野については、運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「身につける・考える」で映像資料等を基に運動やスポーツの心と体への効果について理解し、「まとめる・振り返る」で自分の体力の状態を見直し、体力を高めるための計画を立てるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・保健分野については、小学校で学習した日常生活の行動が原因となる病気等について振り返る学習をした後に、生活習慣の健康への影響、喫煙・飲酒・薬物の誘惑を断る具体的な方法を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 ・体育分野については、運動やスポーツの楽しさや関わり方を学習をした後に、運動やスポーツの体と心への効果、スポーツの国際大会の意義と役割を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫			
使用上の配慮	○ 巻頭の口絵で現代社会の中で、健康課題として浮上しているテーマを取り上げたり、今日的な課題をコラムや特集資料として掲載したりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 互いの考えの共有や思考を広げるための対話的な活動を位置付けたり、学習したことを基に考えを伝える・日常生活に生かす活動を位置付けたりするなど、主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。			

等	○ 学習の流れが把握しやすいようレイアウトすることで見通しがもてるようにしたり、様々な色覚の特性に対応したカラーデザインに配慮したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「web 保体情報館」（二次元コード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
その他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 3

番号 観 点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	224・学研	第1・2・3学年	保体・224-72	新・中学保健体育
取扱内容〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕、内容の構成・排列	○ 保健分野の「健康な生活と疾病の予防」については、生活習慣病の要因についての資料を基に調べ、自分の生活を振り返ったり、感染症について、感染経路や予防方法について調べ、日常の過ごし方について交流したりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「心身の機能の発達と心の健康」については、思春期の体の変化はどのような仕組みで起こるのかについての資料を基に考えたり、ストレスへの対処について、リラクセーションの方法を実習を通して身に付けたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「傷害の防止」については、傷害の要因や回避の方法について、事例を基に話し合ったり、自然災害から身を守るための備えや発生時の行動について、具体例を基に考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 保健分野の「健康と環境」については、環境の変化と適応能力を超えた環境の例を調べたり、水の役割や飲料水の確保についての学習を基に、身近なもので水を浄化する方法について考えたりするなど、課題を見付け、その解決を目指した活動を取り上げ、目標を達成することができるようになっている。 ○ 体育分野については、目標を達成することができるよう、目的や年齢、性別などの違いを超えて楽しむことができる運動やスポーツの行い方について話し合ったり、自分が安全にスポーツ活動を行うためのチェック項目を考えたりする活動を通して、スポーツの多様な楽しみ方やスポーツの安全な行い方について理解するとともに、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考、判断し、他者に伝えるなどの学習活動が取り上げられている。 ○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。 ・保健分野については、健康な生活と病気の予防の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「エクササイズ」で飲酒開始年齢とアルコール依存症の関係性についてのグラフから、20歳未満の飲酒の害について話し合い、「学びを生かす」で実践的な場面を想定した事例における飲酒の断り方を考えるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ・体育分野については、スポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方の学習において、学習課題を設定し、生徒に見通しをもたせるとともに、「エクササイズ」でキーワードを基にスポーツが心身や社会に及ぼす効果について調べる・話し合う活動を行い、「学びを生かす」で自分がスポーツを日常的に行ったときの効果について考えるなど、自分の考えを広げたり、深めたりする活動 ○ 内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。 ・保健分野については、小学校で学習した体をよりよく発育・発達させるための生活等について振り返る学習をした後に、健康づくりのための運動の行い方、調和のとれた生活を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫 ・体育分野については、第1学年でスポーツへの多様な関わり方を学習をした後に、スポーツの効果的な学び方、スポーツの文化的意義を取り上げるなど、系統的・発展的に学習できるような工夫			
使用上の配	○ 巻頭の口絵でスポーツの魅力や価値を感じられる写真等を掲載したり、各章の扉にこれから学びたいことや学んだことを表現する欄を設けたりするなど、生徒の学習意欲を高める工夫がなされている。 ○ 学習した知識・技能や情報を基にした協働的な活動を通して、課題の解決を進められるようにしたり、学んだことを基にして取り組む実践的な課題を取り上げたりするなど、			

慮 等	主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。 ○ 配色、表現・レイアウトについて、誰もが見やすく、わかりやすい内容となるように配慮したり、ユニバーサルデザインフォントを使用したりするとともに、1人1台端末を活用した学習活動として、「教科書サイト」（二次元コード）を掲載するなど、使用上の便宜が図られている。
そ の 他	※ 中学校用教科書目録（令和7年度使用 文部科学省）による ○ 学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。

様式 4

＜保健体育科の具体的な調査項目＞

◎調査項目

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">① 保健分野、体育分野（体育理論）の内容ごとのページ数及び総ページ数② 熱中症の予防等に関する内容を取り上げているページ数③ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている箇所数 |
|---|

◎調査項目にした理由

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 学習指導要領に示されている内容を適切に指導することが求められていることから、内容ごとや全体としての分量について把握する必要があるため。② 気候変動の影響により増加している熱中症による死亡事故防止のため、学習を通して適切な対策を取り、未然に防ぐことができるよう指導することが求められていることから、熱中症の予防等にかかわる内容等について把握する必要があるため。③ 生徒が興味・関心をもって学習することができるよう地域の実態などを生かした指導をすることが求められていることから、北海道にかかわる内容等について把握する必要があるため。 |
|--|

様式 5

※調査項目の数字が網掛けになっている項目は、様式 6 にデータを掲載していることを示す。

調査項目					発行者					
					東書	大日本	大修館	学研		
①	保健分野、体育分野（体育理論）の内容ごとのページ数及び総ページ数	保健分野	健康な生活と	ページ数	14	14	14	16		
			疾病の予防①	全体に占める割合	7%	7%	7%	8%		
			心身の機能の発達と心の健康	ページ数	28	25	32	28		
				全体に占める割合	14%	13%	16%	14%		
			健康な生活と疾病の予防②	ページ数	20	18	22	22		
				全体に占める割合	10%	9%	11%	11%		
			傷害の防止	ページ数	22	29	26	28		
				全体に占める割合	11%	15%	13%	14%		
			健康な生活と疾病の予防③	ページ数	20	18	24	18		
				全体に占める割合	10%	9%	12%	9%		
			健康と環境	ページ数	20	18	22	20		
				全体に占める割合	10%	9%	11%	10%		
		体育分野	運動やスポーツの多様性	ページ数	11	12	12	12		
				全体に占める割合	6%	6%	6%	6%		
			運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方	ページ数	11	16	16	12		
				全体に占める割合	6%	8%	8%	6%		
			文化としてのスポーツの意義	ページ数	10	11	12	14		
				全体に占める割合	5%	6%	6%	7%		
			総ページ数				198	196	206	206
			前回の総ページ数				206	196	198	206
		増減				-4%	0%	4%	0%	
② 熱中症の予防等に関する内容を取り上げているページ数					12	9	14	13		
③ 北海道とかかわりのある内容を取り上げている箇所数					11	7	11	6		

※総ページ数は、中学校用教科書目録に示されているページ数とする。

様式 6

様式 5 の調査項目③「北海道とかかわりのある内容」の具体的な内容

者	教科書の構成（該当ページ）	取扱い方	タイトル・主な内容
東 書	SDGs とスポーツ（P1）	写真	野球チームによる植樹
	運動やスポーツへの多様な関わり方（P58）	写真	スポーツに関わる人々（北海道マラソン）、する
		写真	スポーツに関わる人々（北海道マラソン）、見る
		写真	スポーツに関わる人々（北海道マラソン）、支える
		写真	スポーツに関わる人々（北海道マラソン）、知る
		写真・文章	北海道マラソン事務局 右の写真は北海道マラソンの様子です。
	犯罪被害の防止（P75）	写真	子供110番（北海道釧路市）
	自然災害による危険（P77）	写真	北海道胆振東部地震（2018年）による土砂崩れの被害
		写真	北海道胆振東部地震（2018年）による液状化の被害
大 日 本	生活に伴う廃棄物の衛生的管理（P132）	資料	家庭から回収されたごみの種類と量の例（北海道札幌市、令和2年度1年間の合計）
	章末資料（P139）	写真	流氷（北海道網走市）
	オリンピック・パラリンピック（口絵8）	写真	「日の丸飛行隊」と呼ばれたスキージャンプ70m級の選手たち（1972年札幌大会）
		資料(年表)	1972年 アジア初の冬季大会が札幌で開催された。
	世界で活躍する人々を支える健康（口絵10）	写真・文章	重本沙絵さん、陸上競技選手、1994年北海道生まれ
	自然災害による傷害の防止（P99）	写真	自然災害の例、地震の二次災害、土砂崩れ、北海道厚真町
	資料 自然災害の脅威（P102）	資料	日本で起こった主な地震（1980年以降）、北海道南西沖地震1993年M7.8、北海道胆振東部地震2018年M6.7
	資料 オリンピック・パラリンピックについて知ろう！（P125）	文章	日本のオリンピック・パラリンピック大会、1940年東京大会・札幌（冬季）大会：中止
		文章・写真	1972年札幌（冬季）大会、1972年、アジア初のオリンピック冬季大会が開催されました。
大 修 館	運動やスポーツの多様性（P5）	写真	健康のために走る、北海道室蘭市
	健康な生活と病気の予防①（P17）	写真	1日のはじまりは朝のあいさつから、北海道札幌市
		写真	保健は、生涯にわたって役に立つ教科、北海道帯広市
		写真	掃除もよい運動になる、北海道札幌市
	心身の発達と心の健康（P31）	写真	身長が急に伸びた！、北海道札幌市
		写真	毎日の学習によって知的機能が発達する、北海道札幌市
		写真	仲間との会話は感情を豊かにしてくれる、北海道帯広市
	自然災害によるけがの防止（P110）	写真・文章	北海道胆振東部地震（2018）、大規模な土砂崩れが起き、厚真町吉野地区では、大量の土砂と倒木がふもとの集落に流れこんだ。
	特集資料（P132）	文章	1972年には札幌で、やはりアジア初となる冬季大会がおこなわれ、1998年には2度目の冬季大会が長野で開催されました。
学 研	健康な生活と病気の予防③（P139）	写真	感染予防のため、マスクをして授業を受ける、北海道札幌市
	私たちの生活と環境問題（P178）	写真	北海道新聞、2019年3月3日
	行って、見て、学ぼう（P6）	写真	札幌オリンピックミュージアム、北海道札幌市
	探究しようよ！（P22）	写真	スポーツの学びを支える技術、北海道札幌市
	保健体育と情報（P136）	写真	地域のスポーツ施設の検索・予約サイト、北海道札幌市
	探究しようよ！（P146）	資料・文章	1940年、第5回冬季・札幌大会、幻のオリンピック、日中戦争の激化により返上された。
	探究しようよ！（P147）	資料・写真	1972年、第11回冬季・札幌大会、アジア初の冬季大会開催
	探究しようよ！（P185）	写真	世界自然遺産に登録されている知床、北海道

